

平成29年度医療の質の評価・公表等推進事業（2次公募）計画書

団体名

1. 申請者

(フリガナ) ① 団体名 (団体の長)	
② 事務局所在地	
③ 事務局担当者 氏名 連絡先 電話 FAX E-mail	

2. 協力病院及び実績

① 申請団体の概要 (100字程度)			
② 協力病院について			
ア) 協力病院の名称	イ) 開設者 ウ) 所在地	エ) 病床数 オ) 診療科数	カ) 平均在院日数 キ) その他
1.			日 (特・地・臨・評)
2.			日 (特・地・臨・評)
3.			日 (特・地・臨・評)
4.			日 (特・地・臨・評)
5.			日 (特・地・臨・評)
6.			日 (特・地・臨・評)
7.			日

			(特・地・臨・評)
8.			日 (特・地・臨・評)
9.			日 (特・地・臨・評)
10.			日 (特・地・臨・評)
11.			日 (特・地・臨・評)
12.			日 (特・地・臨・評)
13.			日 (特・地・臨・評)
14.			日 (特・地・臨・評)
15.			日 (特・地・臨・評)
16.			日 (特・地・臨・評)
17.			日 (特・地・臨・評)
18.			日 (特・地・臨・評)
19.			日 (特・地・臨・評)
20.			日 (特・地・臨・評)
21.			日 (特・地・臨・評)
22.			日 (特・地・臨・評)
23.			日 (特・地・臨・評)
24.			日 (特・地・臨・評)
25.			日 (特・地・臨・評)
26.			日 (特・地・臨・評)
27.			日 (特・地・臨・評)
28.			日 (特・地・臨・評)
29.			日 (特・地・臨・評)
30.			日 (特・地・臨・評)
31.			日 (特・地・臨・評)

32.			日 (特・地・臨・評)
33.			日 (特・地・臨・評)
34.			日 (特・地・臨・評)
35.			日 (特・地・臨・評)
36.			日 (特・地・臨・評)
37.			日 (特・地・臨・評)
38.			日 (特・地・臨・評)
39.			日 (特・地・臨・評)
40.			日 (特・地・臨・評)

③ 臨床指標を用いた医療の質の評価・公表の実績（800字程度）

本事業の補助対象となった実績（いずれかに○で囲んでください（ありの場合にはその年度）。）

あり（平成22年度、平成23年度、平成24年度、平成25年度、平成26年度、平成27年度、平成28年度） なし

※ ありの場合には、過去の事業内容との相違点（協力病院、指標等）について、以下に具体的に記載してください。

3. 事業計画（事業実施体制の整備、評価・公表する臨床指標等）及び期待される効果

①整備の目的（200字程度）

②整備計画

ア) 計画の概要（200字程度）

イ) 必要な人材の確保（200字程度）

ウ) 評価・公表する臨床指標

i 評価する臨床指標の合計数

指標

ii 共通指標セットのうち、評価する任意指標（「申請に関する諸条件等」2.（2）ア.（ア）関係）

指標	
1.	

2.	
3.	
4.	
5.	

iii その他、団体が独自に評価する指標（「申請に関する諸条件等」 2.（2）ア.（イ）関係）

指標	分子／分母 収集期間 調整方法	公表方法	
		各病院	平均値
1. (プロセス・アウトカム)	分子： 分母： 収集期間 調整方法		
2. (プロセス・アウトカム)	分子： 分母： 収集期間 調整方法		
3. (プロセス・アウトカム)	分子： 分母： 収集期間 調整方法		
4. (プロセス・アウトカム)	分子： 分母： 収集期間 調整方法		
5. (プロセス・アウトカム)	分子： 分母： 収集期間 調整方法		

エ) 臨床指標評価委員会

i 構成員

外部委員の有無（有・無）

外部委員の所属・役職

ii 概要（開催頻度、検討事項、客観性を担保するための措置等）（200字程度）

③本事業の実施により期待される効果（400字程度）

4. 本事業終了後の医療の質の評価・公表の取組

団体としての体制維持の方針を明確にすること（400字程度）

(記入上の留意事項について)

- 1. ③事務局担当者の欄には、本事業の事務局機能を担う者の氏名及び連絡先を記載すること。
- 2. ②協力病院の欄について
 - ア) 欄には、協力病院となる40病院を全て記載すること。40病院を超える場合は41以降の欄を追加して記載するか、又は協力病院一覧を別に添付すること。
 - エ) 欄には、病床数の合計及び医療法上の病床の種別ごとの内訳を記載すること。
例：400（一般150、療養200、精神50）
 - オ) 欄には、病院の標榜する診療科数を記載すること。
 - カ) 欄には、以下の計算式により計算した前年度の平均在院日数を記載すること。
$$\text{平均在院日数} = \text{在院患者延数} / \{ (\text{新入院患者数} + \text{退院患者数}) / 2 \}$$
 - キ) 欄には、以下に該当する場合はそれぞれの印に○を付すこと。
 - 特：医療法に規定する特定機能病院
 - 地：医療法に規定する地域医療支援病院
 - 臨：医師法に規定する臨床研修指定病院
 - 評：公益財団法人日本医療機能評価機構による病院機能評価の認定を受けた病院
- 2. ③臨床指標を用いた医療の質の評価・公表の実績の欄には、過去に実施した代表的な医療の質の評価・公表の取組の概要（選定した臨床指標、取組に係る実施体制、参加病院等）を記載すること。
- 3. ②整備計画イ) 欄には、業務を実施するために確保した人材に関すること（職種・人数等）及び配置先（団体事務局又は協力病院における配属部署等）を記載すること。
- 3. ②整備計画ウ) 欄について
 - i) には、選定・評価・公表する臨床指標の合計数を記載すること。
 - ii) ～ iii) については、選定する指標の数に応じて、適宜、欄を追加すること。
 - iii) については以下のとおりとすること。
 - 「指標」欄：具体的な臨床指標を記載し、各指標について、それぞれプロセス指標又はアウトカム指標のいずれか該当する欄に○を付すこと。
 - 「分子／分母 収集期間 調整方法」欄：「分子」、「分母」として、それぞれの指標を測定する際の分母・分子を記載すること。「収集期間」として、当該指標について、臨床データを収集する期間（平成28年○月～平成28年○月まで）及び収集単位（○ヶ月ごと）を記載すること。
また、「調整方法」については、指標を測定するにあたり患者の重症度の調整等の特段の工夫を行っている場合はその内容を記載すること。
 - 「公表方法」欄：協力病院ごとの数値の公表又は平均値の公表のいずれか該当する欄に○を付すこと。
- 3. ②整備計画エ) 欄には、臨床指標評価検討委員会の構成員、委員会の開催頻度（予定）、委員会における検討事項等の概要を記載すること。なお、構成員については、外部委員の有無及び外部委員の所属・役職等も記載すること。外部委員が含まれない場合には、臨床指標の客観性を担保するための措置について記載すること。

- 3. ③本事業実施後の期待される効果の欄には、本事業の実施により、医療の質の評価・公表の推進等に関して、団体・協力病院において期待される効果や取組、あるいは患者等に及ぼす影響について記載すること。なお、以下の2点を含むこと。
 - i 各協力病院から収集した臨床データに係る本事業以外における活用等の取組
 - ii 患者に対する医療の質に関する意識の変化等の影響
- 4. 本事業終了後に継続する医療の質の評価・公表の取組の欄には、本事業により構築した体制を継続するための資金確保の方法についても記載すること。